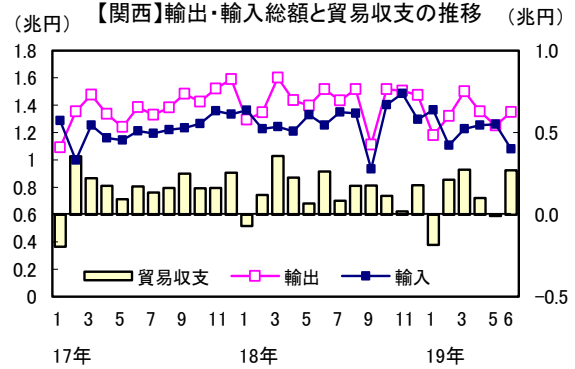
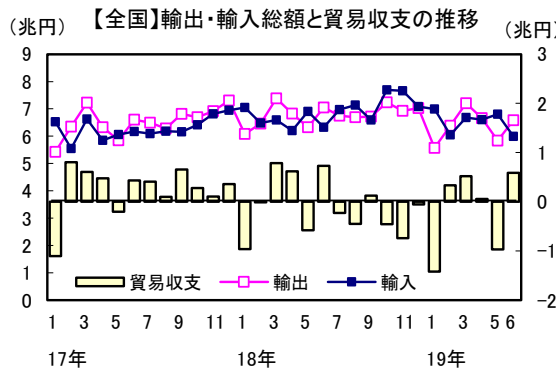
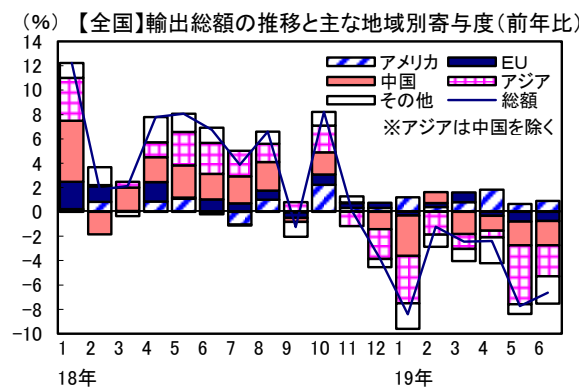
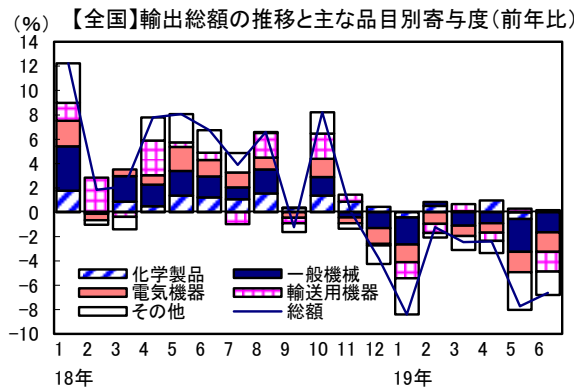
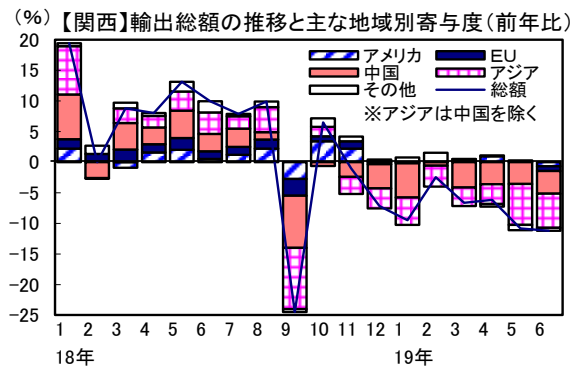
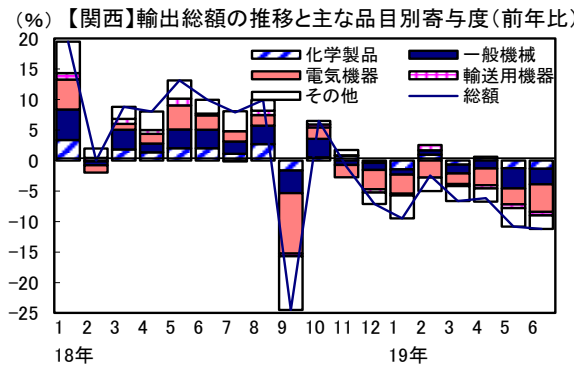


**関西の景気トピックス【貿易統計（19年6月）】**

- 19年6月の貿易統計（大阪税関発表）によると、近畿の輸出額は前年比マイナス11.0%と8か月連続の減少となった。輸入額もマイナス13.9%と2か月連続で減少している。貿易収支は2702億円の黒字で、黒字は2か月ぶり。
- 地域別の輸出動向をみると、今月も中国およびアジア向けの減少が目立つ。品目別には、電子部品などを中心とした「電気機器」のほか、原動機などを中心とした「一般機械」の減少が目立つ傾向に変化はない。米中貿易摩擦がさらに激しくなる中、輸出への影響の拡大に注意が必要とみられる。



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。